

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)~(8)は必ず記入してください。(9)~(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1)担当支部:	首都圏 - 1	(2)記載者氏名:	平野 彰	会員番号:	6928	事務局整理記入欄	地理クラブ - 6
分水嶺区分	E332黒滝股山へのアプローチ	(3)山行日:	2005年	5月	3日	(4)天候	晴

(5)参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

北野 忠彦	10414	今井 秀正	13787					
西村 智磨子	11955	近藤 善則	12489					
鶴田 泰子	11963	森合 孝信	13758					
井上 希夫	11321	平野 彰	6928					
井上 千夏	11265							
計			9名			計		名

(6)山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	栗生沢水無小出原の林道最奥にある簡易水道取水口からP1095.P1175.P1215.黒滝股山(P1405)の各ピーク經由E332分水尾根まで												
アプローチ:	会津田島町和泉屋旅館前に車4台で集合後、小出原取水口へ車をデポ												
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)~(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	小出原簡易水道取水口	日光2-3栗生沢	139	48	46.9	37	9	2.1	809		9:55		
	尾根	"	139	49	0.8	37	8	59.6	989	11:50	12:20	B-3	
	P1175	"	139	49	19.0	37	8	40.8	1,172	14:00	14:15	B-3	
歩行終了点	P1216点 幕营地	"	139	49	31.1	37	8	21.3	1,223	15:55		B-3	
総歩行時間(休憩時間を除く):											6時間00分		

(7)三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを 記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	特記事項

(8)人工施設の現況および地形図との相違点

(9)水および植生に関連した特記事項

1)簡易水道取水口からP1095付近はミズナラが多い。索道の残骸が数箇所あるところからも、炭焼きが盛んであったと思われる。
2)尾根上は水場は全くなし、この時期は残雪が有り、野営及び飲用水は十分であった。

(10)その他の特記事項

3)明治9年発行、「岩代国若松県第一大区全図」(昭和62年3月に「南会津山の会」で会員保有の原図を複製)によると、黒滝股山は「アノ山」と表記され、地元でもそのように呼んでいる。また県境尾根上に黒滝山がある。

(11)写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明: